

2026 年度ウチナージュニアスター事業 海外青年リーダー募集要項

1 事業目的

世界の沖縄県系人子弟と沖縄県内の同世代の学生が生活を共にしながら沖縄の歴史や文化、自然等を学ぶことで、強い絆を構築するとともに、県系人子弟についてはルーツである沖縄への理解を深め、県内学生については国際的な視野を広げることでウチナーネットワークを担う次世代を育成する。

2 実施内容

(1) 実施期間

第1回、第2回学習プログラムについては、海外参加者は来沖せず、オンラインでの参加となる。

プログラムの日程（日本（沖縄）時間、予定）：

第1回 2026年6月28日（日）9:00～11:00

第2回 2026年7月19日（日）9:00～11:00

第3回 2026年8月2日（日）から8月8日（土）まで7日間

注）日本時間（9:00～11:00）に対応する各地時間は以下のとおりである。

（例：第1回プログラム実施時の各地の現地時間）

- | | | |
|---|-------------------|--------------------------|
| 1 | ニューカレドニア | 2026年6月28日（日）11:00～13:00 |
| 2 | ハワイ | 2026年6月27日（土）14:00～16:00 |
| 3 | サンフランシスコ | 2026年6月27日（土）17:00～19:00 |
| 4 | ニューヨーク | 2026年6月27日（土）20:00～22:00 |
| 5 | ペルー | 2026年6月27日（土）19:00～21:00 |
| 6 | カンボグランデ
ボリビア | 2026年6月27日（土）20:00～22:00 |
| 7 | サンパウロ
ブエノスアイレス | 2026年6月27日（土）21:00～23:00 |
| 8 | フランス | 2026年6月28日（日）2:00～4:00 |

※ヨーロッパ各国・各地域については、現地時間が深夜となり第1回、第2回学習プログラムへの参加が困難であるため、他参加者との交流や学習内容に差が生じないプログラム構成を検討中です。

(2) 学習プログラム

- ①自然学習 沖縄の自然や動植物等の大切さを学ぶ。
- ②歴史学習 沖縄の史跡等について学び、沖縄の歴史や琉球王朝について学ぶ。

③文化学習（伝統工芸・芸能体験）

沖縄の歴史から生まれた工芸・芸能等の文化について学ぶ。

④平和学習 沖縄の戦争の歴史を学ぶとともに、平和について考える。

⑤社会学習 沖縄での生活と沖縄の現状を知る。

⑥移民学習 沖縄県の移民の歴史やウチナーンチュ大会、世界のウチナーンチュの日について学び、ウチナーンチュのアイデンティティを再認識する。

（３）その他

①プログラムの中で、住んでいる地域又は県人会及び家族の移住経緯を発表する。

②ソーシャルネットワークサービス（SNS）へ参加し、他の参加者と交流する。

③プログラム期間中にはアンケートや学習レポート、終了後には感想文を提出する。

３ 青年リーダーの役割

海外青年リーダーは、過去に参加したジュニアスタディーツアー事業又はウチナージュニアスタディ事業での経験を生かし、学習プログラムを効率的に実施するためにスタッフの一員としての役割を担う。具体的には、プログラムについて事務局とのオンライン会議での事前調整、プログラム前のSNS上での他の参加者との積極的な交流、プログラム中のファシリテーター等を担う。

４ 募集人数

海外参加者	10名	
海外青年リーダー	1名	
沖縄県内参加者	15名	
沖縄県外参加者	2名	
県内青年リーダー	1名	計29名 予定

５ 募集要件

（１）対象

①沖縄県系人子弟であること。

②過去に沖縄県が実施したウチナージュニアスタディーツアー及びウチナージュニアスタディ事業のいずれかに参加した経験を持つ者。
※2020年及び2021年のオンライン参加は除く。

③2026年4月1日時点で、年齢満20歳～30歳の者。

（２）資格

①研修及び集団生活に支障がない健康状態にある者。

②ジュニアスタディーツアー又はウチナージュニアスタディ終了後、母国県人会の活動に積極的に携わり、母国と沖縄県とのネットワーク構築の中心的な人物となりうる者として、県人会会長が推薦する者。

③日常会話レベルの日本語能力があること及び居住国の母国語を話すことができる者。

- ④全日程参加できる者。
- ⑤オンライン会議アプリケーションを利用してプログラム開始前の事務局との事前調整を行うほか、オンラインで一部プログラムに参加するため、自宅などにWebカメラのついたパソコンまたはスマートフォンを所持し、接続の安定したインターネット環境を確保できる者。
- ⑦プログラム前、期間中にSNS等を活用し、各国参加者と積極的に交流ができる者。

(4) 沖縄県が負担する経費

- ①参加者居住国の最寄り空港から沖縄那覇空港までの往復航空賃(エコノミークラス)。
- ②第3回プログラムへの参加に係る宿泊料、旅行保険代、各施設入場料等。
 - ※1 プログラム中の食事代(2万円程度/人)は自己負担とし、第3回プログラム時に現金徴収(日本円)する予定である。
 - ※2 第三回学習プログラムの日程を超えて日本国内に長期滞在する場合、プログラム期間外の保険料については自己負担となる。
 - ※3 ※2に関連して、プログラム期間外の県内滞在中に発生する費用に関してはすべて自己負担となる。
 - ※4 自国—沖縄間の移動に際し、沖縄県外での滞在は原則として乗り継ぎに必要な場合のみ認めることとし、乗り継ぎ地での個人的な観光や旅行などは参加者の安全管理上、許可しない。

5 応募に必要な書類等

(1) 必要書類

- ①推薦書(様式4)
- ②参加候補者申込書(様式5-1、5-2)
- ③作文(様式6、またはA4レターサイズの用紙2枚以内)
課題「ウチナーネットワークの継承・発展に必要なこと」

※参加候補者1名につき各様式1部を作成すること。

※様式4は日本語で作成すること、また、様式5及び様式6(作文)については、各県人会にて日本語訳を添付すること。

(2) 提出期限

日本時間 2026年3月31日(火) 厳守

(3) 提出先

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2

沖縄県 文化観光スポーツ部 交流推進課 担当：知念

TEL：+81-98-866-2479

Email：①chinenn@pref.okinawa.lg.jp

②aa082400@pref.okinawa.lg.jp

※Eメールで提出する場合、必ず①と②の両方のアドレスに送付すること。また、必要書類は様式指定の「Microsoft office word」、「Microsoft office excel」又はPDF形式で送付すること。

※Eメールでの提出を推奨する。

6 今後のスケジュール（予定）

（１）応募書類提出期限 **日本時間 2026年3月31日（火） 厳守**

（２）選考結果通知 2026年4月下旬

※選考により参加が認められた方でパスポートを持っていない方は、速やかにパスポートの取得をお願いします。

（３）参加に係る事前連絡及び事前課題（予定）

【合格者のみ】 2026年5月上旬～6月中旬

7 その他留意事項

（１）本応募は、あくまで参加候補者の推薦であり、申込者は必ずしも参加できるとは限らない。

（２）沖縄県は、参加候補者の書類を審査した上、参加者を決定し通知する。

（３）応募からプログラム中の課題への取り組み、プログラム終了後の感想文やレポート提出まで、県人会が参加者をサポートすること。また、県人会は、参加者の母国語による提出物は日本語訳を添付すること。

（４）プログラムの日時等は現時点での予定であり、変更となる可能性がある。

（５）本募集により収集した個人情報は、ウチナージュニアスタディー事業に関する連絡、案内及び選考のほか、本事業の実施のために使用する。また、これらの情報は、本事業の円滑な実施のため委託業者及び他の参加者等の事業関係者に提供する。ウチナージュニアスタディー事業に参加した後、事業に対する調査（アンケート）や沖縄県が主催する国際交流に関連した交流会・イベントの案内を参加者または保護者のメールに送ることがある。なお、その場合においても、収集した情報は、使用目的の範囲内で適切に取り扱う。

（６）沖縄県では、ウェブサイトやSNS、パンフレット等の広報媒体において事業に関する広報活動を行っており、事業内容を県民や関係機関にできるだけ具体的にわかりやすく伝えるため、参加者の写真や動画などを広報媒体に掲載することがある。

**（７）プログラム実施期間外のホームステイについて、宿泊先は各自手配することとし、航空券手配の都合上、滞在期間は原則プログラムの前後１週間以内とする。
（最長2026年7月26日～2025年8月15日まで）**

（８）本募集手続は、次年度当初予算成立を前提とした年度開始前からの準備手続であり、予算成立後に効力を生じる事業ものである。県議会において当初予算案が否決された場合は、事業を実施できない場合がある。

以上